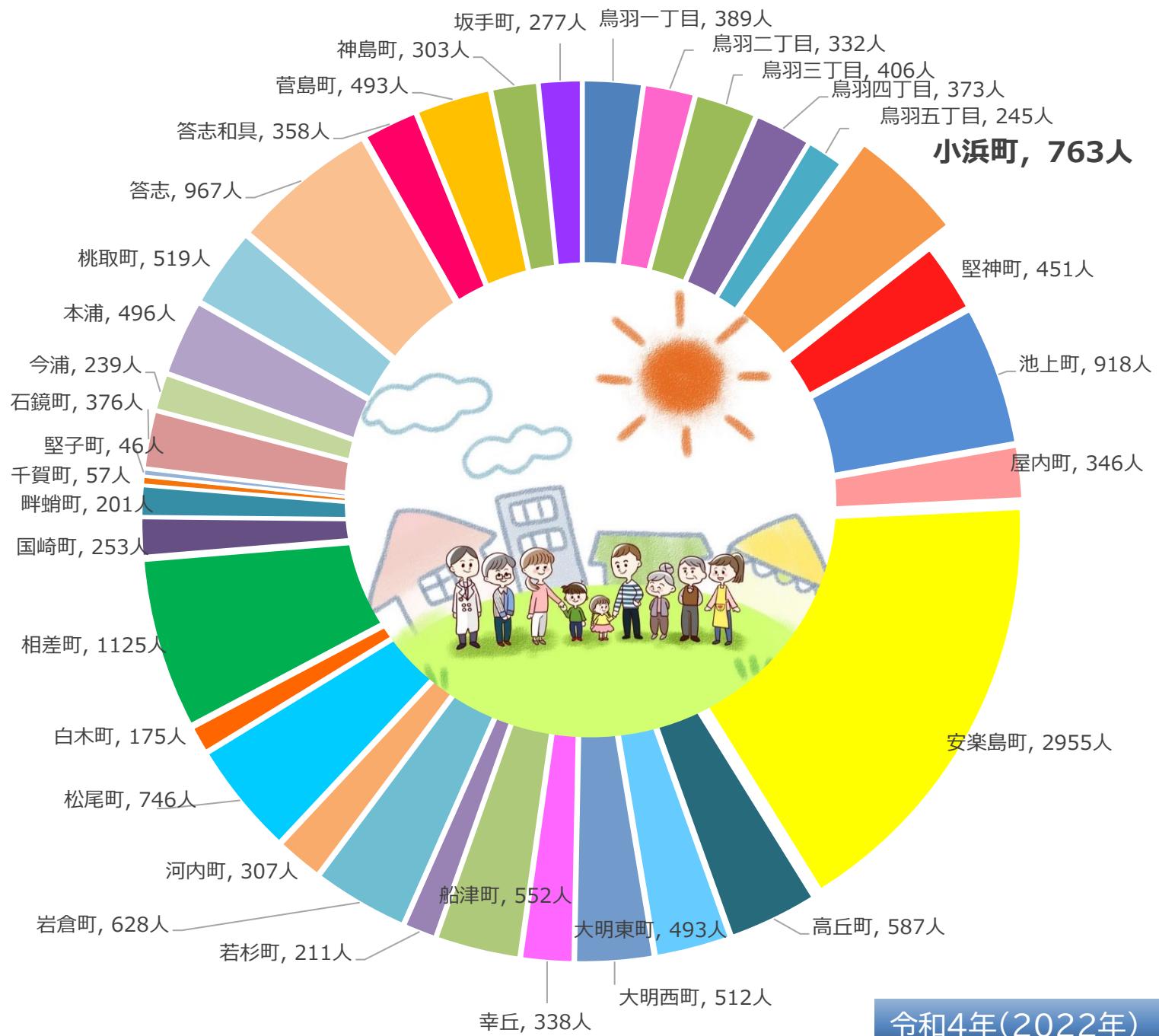


小浜町



くらしに役立つ情報を紹介!

まちのからて



令和4年(2022年)

* この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



【編集・発行】社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会 地域力強化推進事業

あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？ だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人...、さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。

しかし近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、^{はちまるごまる}8050問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。まちに住むだれもが、孤立することなく、困ったときに困ったと言え、助け合えるためには、「だれかと」「どこかで」つながりを持っていることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを見える化することを目的としていますので、わがまちのつながりを考えていただуききっかけとなりますと幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他のまちのつながりに関する取り組みを知ることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」

「気になることがあるので相談してみようかな」

そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

目次

年間の主な行事	3
町内会	5
まちのグループ	6
くらしや生活に関する悩みごと相談	8
つどいのマップ	10
生活情報	11
人口推移から考える今とこれから	12
まちトークでまちの未来を考える	13
小浜町×まちトーク	14

まちのカルテに記載されている各団体の活動内容等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のために、現在の活動内容とは異なる場合がありますことをご了承ください。

年間の主な行事

4

10

- ・第1回公民館周辺清掃

5

11

- ・5日 花まつり（済渡院）
甘茶をいただく
- ・町内会 定期総会
- ・選挙（2年に1回）

6

12

- ・4日 土宮神社例大祭
直会（なおらい）
- ・31日 除夜の鐘（済渡院）

7

1

- ・第2土曜日 第1回町内大清掃
- ・翌日曜日 天王祭

2

- ・第2回公民館周辺清掃

8

- ・盆行事
(盆踊り・妙見踊り・大念佛・英靈供養・
追いやれ・施餓鬼)

3

- ・お彼岸 数珠繰り

9

- ・敬老会
- ・お彼岸 数珠繰り



小浜町は鳥羽市の北側に位置し、市街地に隣接しながら今も豊かな自然が残された漁村です。小浜という地名は浜の地形に由来するといわれています。明治期までは旧3月3日の潮干に、種々の貝が沖より浜辺に吹き寄せられ、人々が集まって拾う行事があったそうです。(角川日本地名大辞典 24 三重県) 豊臣秀吉が天下を統一した当時から江戸末期までの鳥羽港はこの小浜の港でした。豊かな漁場と、タイやスズキ、ヒラメ等の「一本釣り」「蛸がめ」「わかめ・力キの養殖」等々の伝統漁法が伝承されています。

(小浜文化財保存会発行パンフレットより)

町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

(防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動)



役員	«役員数 全5名» 会長：1名 副会長：1名 会計：1名 監事：2名
任期	2年 (監事は3年)
組数	6組 (北、中、南、東、西、浜辺)
加入状況	加入世帯：9割
活動内容	役員会：年10回 各種団体が協力し合いながら町内会活動を行っています。
周知方法	広報誌：年1回 「小浜町だより」 町内有線放送：行事案内、緊急放送 回覧板：1回／月 掲示板：10箇所
防災組織	小浜町自主防災会が行っています

町内会・自治会に加入しませんか？

町内会・自治会に加入するには、お住まいの町内会長・自治会長さんまたは鳥羽市役所市民課（25-1162）にご相談ください。

まちのグループ

小浜町老人クラブ パールライフ鳥羽

開催場所：老人憩の家他

同一地域に暮らす高齢者が集い、会員自らの生きがいと健康づくり、仲間作り、地域を豊かにすることを目的に「健康・友愛・奉仕」を柱とした活動を行っている自主的な組織です。『伸ばそう健康寿命、担おう地域づくりを』を活動テーマとしています

主な活動

- ・火曜、木曜は午前中グラウンドゴルフ開催（旧小浜小学校運動場）
- ・毎週金曜日午前は小浜庵をひらきコーヒーが飲める。午後1時からは健康体操を行っている。
- ・シルバーヘルパー1名を設置し、独居高齢者を対象に見守り活動等の地域の支え合い活動をおこなっています。

小浜ふれあいいきいきサロン（ふれあい・いきいきサロン事業）

開催場所：老人憩の家

地域の交流の場である「ふれあい・いきいきサロン」は、地域住民を対象として、少人数から気軽に集える場を自主的に開催し、その集いの中で、顔見知りの関係づくりや、地域の支え合いを深めることを目的としています。「気軽に・楽しく・無理なく」をモットーに、それぞれの地域にあった運営の仕方で、楽しい時間を過ごしています。



主な活動

- ・年9回 金曜日 13:30～15:00
- ・健康体操
- ・茶話会

[ふれあいいきいきサロンのページへジャンプします▶](#)



小浜町自主防災消防団

元消防団員経験者が中心となり、消防隊の消火活動への後方支援を基に消火放水訓練など、万が一の火災の消火作業を行う為、現在20名の団員が所属し小浜町独自の組織“自主防災消防団”とし活動している。

町内会からの要請時、台風、集中豪雨などの警戒巡視や防御、避難誘導や救助活動、土のう積み、不明者捜索などを行っている。又地域に合わせた活動として町内大掃除の側溝掃除や、災害時に利用できるように戸の点検、掃除や各家庭の消化器の点検、訓練を行っている。

少子高齢化、就業形態の変化などに伴い、消防団員としての活動がむずかしくなり、町に住む者の生活に合わせた町内独自の組織となり活動しています。

市や消防本部からの助言、指導、支援を受け生まれ育った町を自ら守るために町内のことをよく知り、顔なじみの自分達が小さな町での幅広い活動を続けていくことで、少しでも安心して生活が出来るようにすることを基本としています。



主な活動

- ・消火放水訓練
- ・台風警戒巡視
- ・町内活動の補助

似人会

主な活動

毎年天王祭で金魚すくいやヨーヨー釣りなどのコーナーを担当している。以前は似たり会でバス旅行も年一回実施していた。

若美会

主な活動

昭和 52 年より活動を続け、鳥羽で 40 年以上続く日本舞踊の会です。鳥羽古謡と呼ばれる、鳥羽の伝統や風景・海女文化などをモチーフにした歌謡舞踊の伝承に取り組んでおり、日本舞踊を通じて地域の交流の場につなげることを活動の目的としています。小学生、20 代の若者もあわせて 17 名で活動しています。



三ツ島会

主な活動

・月に 1 回資源回収を行って、高齢者・障がい者の支援をおこなっています

川崎音頭保存会

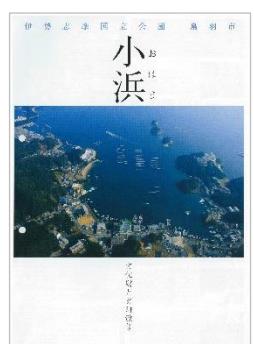
主な活動

・盆の初盆供養の踊りで、音頭、三味線をやっています

小浜文化財保存会

主な活動

・小浜町を紹介するパンフレット作成などの活動を行っています。



くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

小浜町民生委員：下村 ミチル

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

私たちは厚生労働大臣に
委嘱されて活動
しています



生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

主任児童委員（鳥羽市全域で3名）

主任児童委員：小竹 由起子、池田 裕治、上村 裕子

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

地域福祉推進員

小浜町地域福祉推進員：下村 安美

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

私たちは鳥羽市社会福祉協議会
会長に委嘱されて
活動しています



地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、
民生委員や必要な機関につないでいく地域ボランティアです。

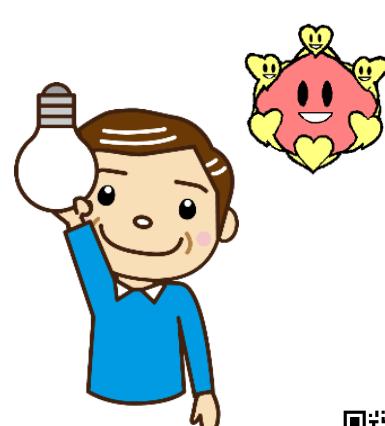
ほっとスマイルサービス

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 福祉推進係

TEL：0599-25-1188

病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困
りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが
安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていく
サービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。

ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▶



まるごと相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ 烏羽市社会福祉協議会 TEL : 0599-25-1188
電話・メール・窓口・訪問 いずれかの相談になります



メール相談専用フォーム
※ メール相談は回答までに数日
お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいか分からないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員(コミュニティーソーシャルワーカー)が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。

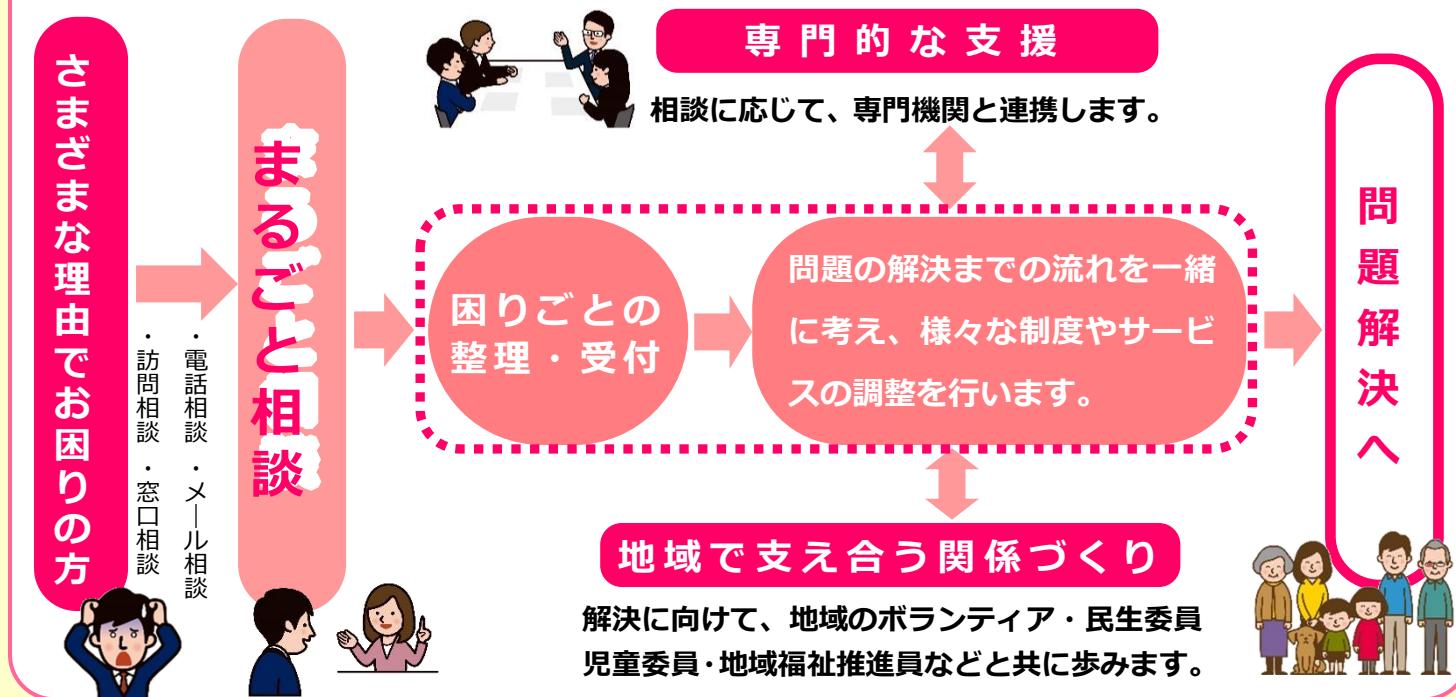


こんなお困りごとはありますか？

- 近所の人の様子が心配
 - 誰ともつながりが無くてさみしい、住民が集える場所を作りたいがどうしたらよいか
 - モノがあふれた家が気になる、片づけられずにモノがあふれている
 - 福祉の相談先がいろいろあって分からぬ
 - 地域のために何かしたいが、どこに相談したら良いのか分からぬ
 - ボランティアのことなどはどこに相談したら良いのか分からぬ
 - からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
 - 掃除や料理、ゴミ出しなどをすることができずに困っている
 - 家族がひきこもりがちで、これからどうしていいのか分からぬ
 - 野良猫や放し飼いで困っている、飼い方が分からぬ など



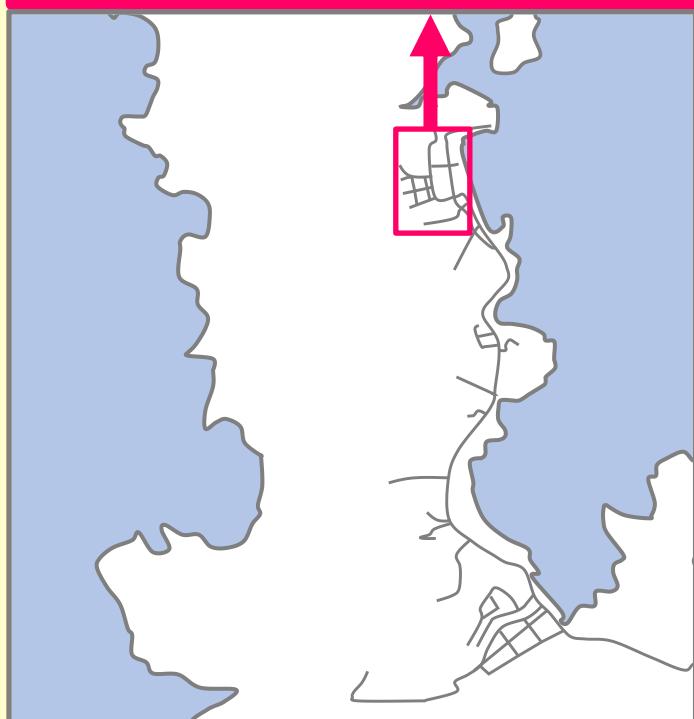
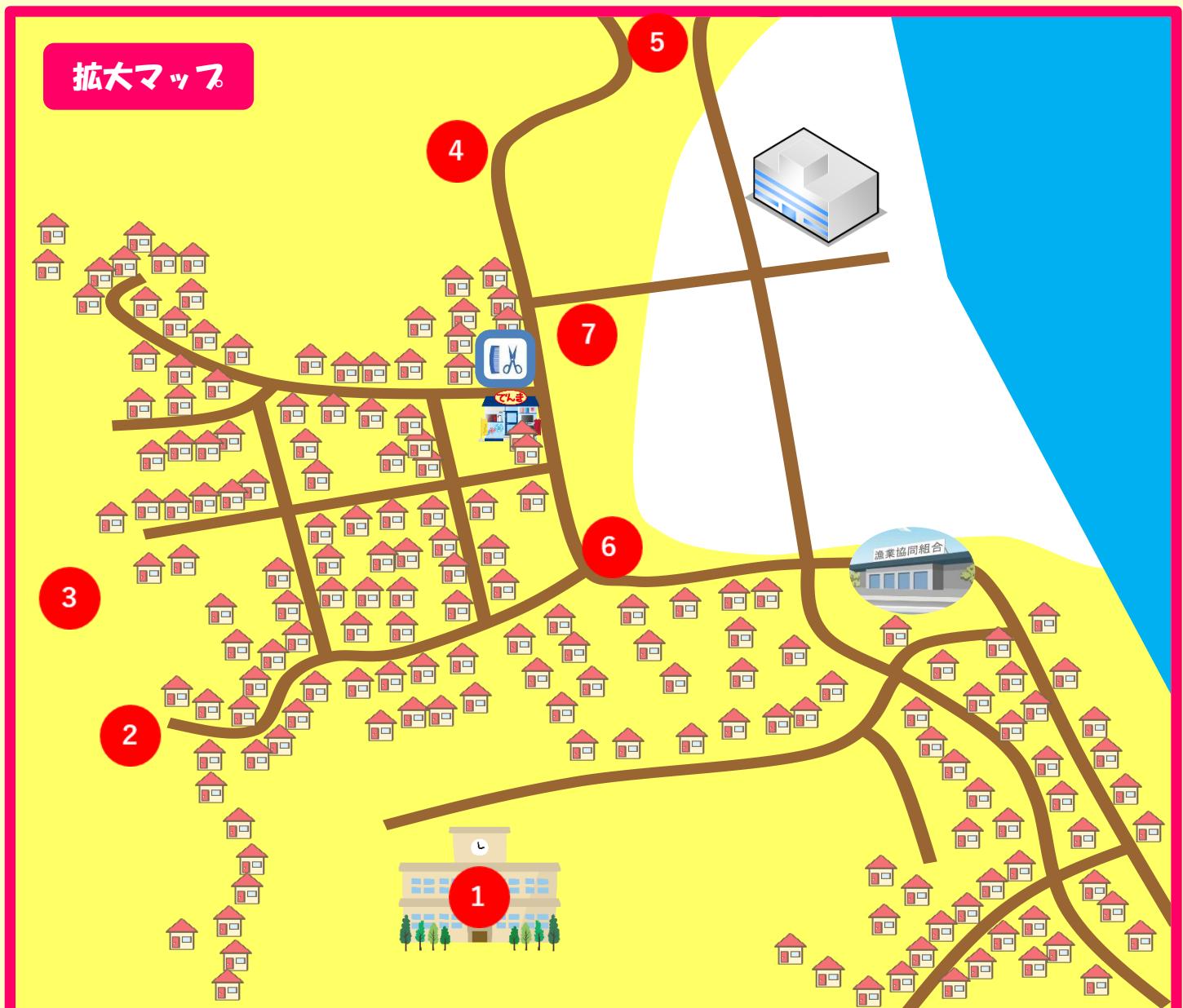
相談支援の流れについて



つどいのマップ

憩いの場や公園など地域の方が集える場所をマップにしました♪

拡大マップ



1 小浜公民館、町内会事務所 HARP、旧小浜小学校



2 済渡院



3 土宮神社、社務所



4 小浜老人憩の家



5 八幡神社



6 とくし丸 (ぎゅーとら)



7 肉のひき田



生活情報

生活

- 移動販売

とくし丸(2か所 火曜 10:20~、11:20~)

肉のひき田(月、木曜午前)

- 食事処 浜辺屋、七福支店

- 理容店 1軒

- 電気屋 1軒

教育・研究関係機関

- HARP(鳥羽市教育支援センター) 旧小浜小学校内

- 鳥羽市水産研究所

- 三重大学伊勢志摩サテライト

伊勢志摩産業振興教育研究センター

- 三重大学水産実験所

福祉事業所

- 介護付き有料老人ホームさわやかシーサイド鳥羽

- デイサービスはごろも

宿泊施設

- ホテル・旅館 7軒

公共交通機関

- 三重交通かもめバス

避難所

- 津波避難場所

鳥羽グランドホテル(駐車場)、湯快リゾート鳥羽彩朝楽(駐車場)、ガーデンヒルズ利平治(駐車場)、旧小浜小学校(3階)

- 風水害避難場所

洪水/高潮 : 旧小浜小学校

土砂 : 旧小浜小学校(2階以上)

指定避難所 : 旧小浜小学校

ゴミの集積方法

- 可燃ごみ(火、金) 金属類 月1回

リサイクル、紙・プラ 月2回

集積所 10か所

その他

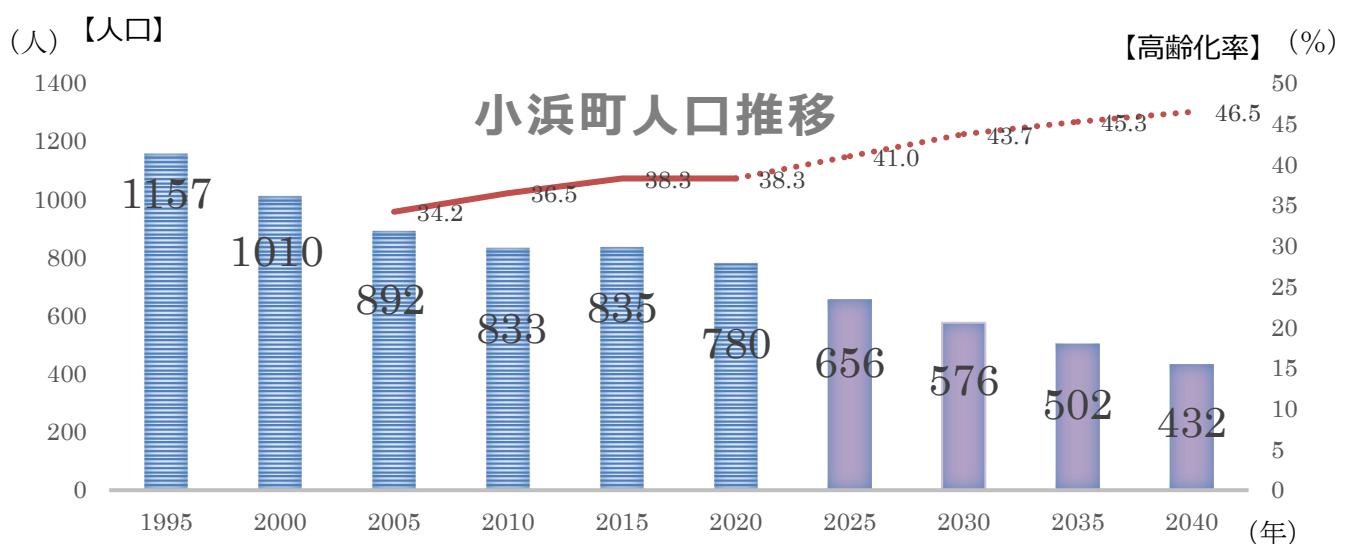
- 空き家 30戸

(R1.5月現在 建設課より)

人口推移から考える今とこれから

人口	年少人口 0~14 歳	生産年齢人口 15~64 歳	老齢人口 65 歳以上	世帯数	高齢化率
小浜町 763 人	71 人 (9.3%)	389 人 (51.0%)	303 人 (39.7%)	402 世帯	39.7%
鳥羽市全体 17,437 人	1,492 人 (8.6%)	8,938 人 (51.2%)	7,007 人 (40.2%)	8,258 世帯	40.2%

(住民基本台帳 令和 4 年 3 月末現在)



鳥羽市もますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも公的サービスだけに頼ることが難しくなってくることが予想されます。

今暮らしているこの鳥羽のまちでいつまでも暮らし続けていくためには、お互いに支え合い、誰もが役割をもって、「だれかと」「どこかで」つながっていることを意識して暮らしていくことが大事です。

その第一歩として、まちのみなさんが集まってまちのことについて話し合い、どんなまちにしていきたいかを考えていく「まちトーク」が、まちの未来を考えるきっかけとなります。

まちトークでまちの未来を考える

町内会・自治会や、各種団体の会合に社協職員が参加させていただき、まちのことについて話し合い、どんなまちにしたいかを考えるまちトーク(地域福祉懇談会)を開催しています。まちの良いところ、課題について意見を出し合い、わがまちの未来について一緒に考えてみませんか?



まちトークの様子

☆プログラム内容☆

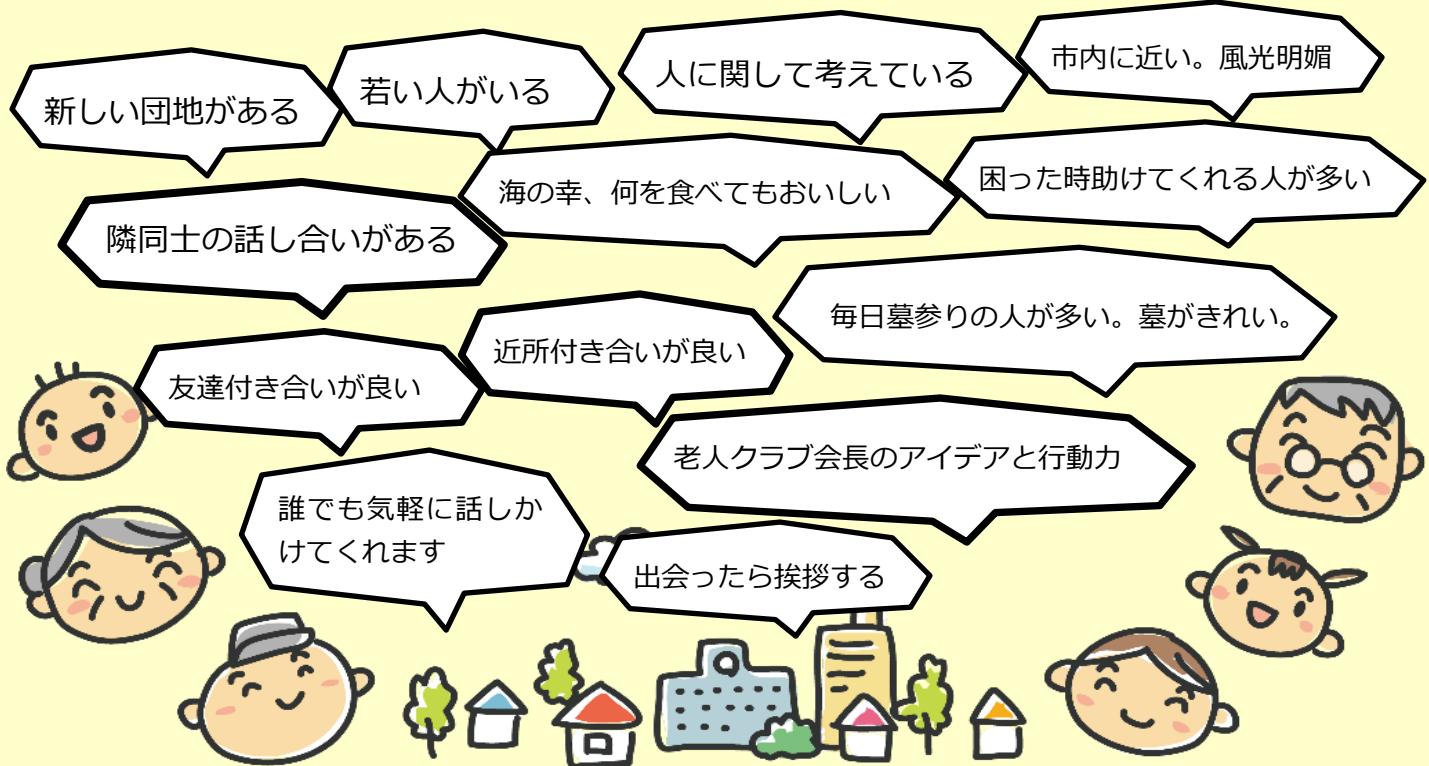
- ① 【講演】地域共生社会の実現に向けて 鳥羽市健康福祉課
- ② 【講演】今から考える！地域力強化！ 鳥羽市社会福祉協議会
- ③ まちトーク(参加者の皆さんとわがまちについて話し合います)

まちトークの申し込みは鳥羽市社会福祉協議会までどうぞ！

小浜町×まちトーク（令和元年7月28日 第1回まちトークにて）

小浜のより良い未来の為に地域のみんなで考えました。

地域の強みや良いところ



地域の課題や生活福祉課題（地域の困りごと・心配事）

社会参加・教育

- ・イベントの参加が少ない。
- ・地域の輪が無い。



安全・交通

- ・危険家屋が多い。
- ・昼間のバスの便が少ない。

居住環境

- ・動物が多い。獣害。
- ・空き家が多い。
- ・路地の整備。
- ・ゆっくりできる店が無い。
- ・交流できる場所がない。

人のこと

- ・少子高齢化
- ・積極的な人が少ない
- ・役をやりたがらない
- ・何をするにも元気な人がいない。
- ・良いことでも出た杭は打たれる。

その他

- ・祭りの縮小。
- ・イルカ島の再開発。

地域で取り組んでいきたいこと、今後の展開、方策について

- ・憩いの場をたくさんつくる
 - ・世古ごとにつくる
 - ・年齢にかかわらずだれでも集う場があれば良い
 - ・若者、子ども男女問わずだれでも仲良くできる場
 - ・皆が楽しく楽しめるようにイベントごとの行事をしたらどうでしょうか
 - ・町民大運動会を実施する
 - ・やさしい運動会をする
 - ・小浜の産物を景品に運動会をする
 - ・イルカ島催し物（潮干狩り、海水浴、キャンプ）
 - ・カウジ村との交流（スポーツ、ゲーム等）
 - ・若い女子、子どもにグランドゴルフ（町民全員）
 - ・祭りごとにできるだけ参加
 - ・誰かれなく話しかけをする
 - ・隣組の強化（話の輪を作る）
 - ・みんなで食事会をする
-
- ・老人クラブを益々UPできるように中村老人会長頼りにしています
 - ・催し物準備の手伝い
 - ・空き家の再利用

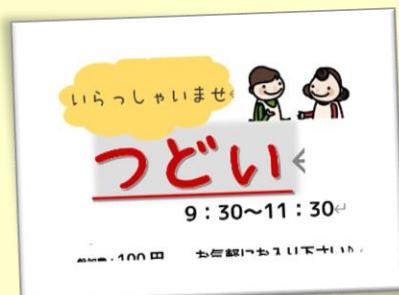
居場所作りに向けてまずはやってみる

未来の小浜町を担っていく新しい団地の方と繋がり作りの為に交流をしたいという意見があり、老人クラブを中心としてまちトークを繰り返し、企画を行いました。

令和2年2月3日に第1回「つどい」をオープン。運営は老人クラブという垣根を無くし、小浜町民として誰もが参加しやすいように、参加費100円でお茶菓子を嗜み交流を行いました。

9時半オープンの時点で満席！終了の11時半前まで満席で盛り上がりました。まずやってみることで様々な課題も見えてきました。

これからも試行錯誤を繰り返しながら、小浜に合ったいろいろな世代が自由に参加できる居心地の良い居場所作りを進めていきたいですね。





鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ



福祉ウェーブ



公式インスタグラム



公式フェイスブック



まちのカルテ

初回アセスメント：2019年7月9日

最終更新日：2022年8月10日

お問い合わせ： 社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会 福祉推進係地域力強化推進事業

〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町2-5 鳥羽市保健福祉センターひだまり内

TEL:0599-25-1188 FAX:0599-25-1117

mail : soumu@toba-shakyo.or.jp

